

科学研究費成果公開シンポジウム

「弥生・古墳期における太平洋沿岸交流－南四国を中心として－」

高知大学人文学部考古学研究室

088-844-8211

aseike@cc.kochi-u.ac.jp

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。2005年度より科学研究費をいただいで、太平洋沿岸の文物交流について研究を進めて参りました。研究の最終年度を迎え、研究成果を公開する機会をぜひとも持ちたいと考え、表記のシンポジウムを企画いたしました。具体的な内容は下記の通りとなっております。お忙しいこととは存じますが、ご参集賜れば幸いに存じます。

敬具

記

開催日時 2009年11月7日(土)

会場 高知大学朝倉キャンパス共通教育棟212番教室(地図参照)

主催 高知大学考古学研究室

後援 高知県文化財団埋蔵文化財センター

入場 無料

プログラム

10:30～10:35 趣旨説明

10:35～11:05 寺前直人(大阪大学大学院文学研究科)

「石器からみた弥生時代開始期の交流」

11:05～11:35 出原恵三(高知県文化財団埋蔵文化財センター)

「弥生文化成立期に見られる二相一田村タイプと居徳タイプ」

11:45～12:15 下村裕(高知県文化財団埋蔵文化財センター)

「高知県内における調査事例－弥生時代－」

(45分休憩)

13:00～13:30 久家隆芳(高知県文化財団埋蔵文化財センター)

「高知県内における近年の調査事例－古墳時代－」

13:30～14:00 福永伸哉(大阪大学大学院文学研究科)

「青銅器から見た古墳成立期の太平洋ルート」

14:10～14:40 鈴木一有(浜松市教育委員会)

「太平洋沿岸地域における横穴式石室の伝播」

14:40～15:20 清家章(高知大学人文学部)

「高知県の横穴式石室と太平洋沿岸交流」

15:30～16:30 シンポジウム

総合司会・シンポジウム司会：杉井健(熊本大学文学部)・菊地芳朗(福島大学行政政策学類)・橋本達也(鹿児島大学総合研究博物館)

問い合わせ先

〒780-850 高知市曙町2-5-1 高知大学人文学部考古学研究室（担当：清家）
電話& FAX：088-844-8211 e-mail：aseike@cc.kochi-u.ac.jp

交通アクセス



▼高知龍馬空港から

空港連絡バスで約50分（直通のバスがあります。）

▼JR高知駅から

- ・車で約20分
- ・バスで約25分
- ・路面電車で約30分 - 朝倉（高知大学前）下車 - すぐ
- ・土讃線下り15分 - JR朝倉駅下車 - 徒歩3分

*新型インフルエンザ流行に関して、大学に入校規制などが行われることがあれば、やむを得ず中止することがあります。その際には、高知大学考古学研究室ホームページ (<http://souls.cc.kochi-u.ac.jp/?&rf=30>) などで告知をします。